



クラスだより
こりす組
6月号

森の木々がいきいきと輝く季節になりました🌿

こりす組は6月より、2人のお友だちがふえて6人のクラスになりました。心地よい風の吹く木陰で、子どもたちは葉っぱや木の実を並べて「ごはんできたよ～！食べていいよ♪」とおまごごとをしたり、ダンゴムシを見つけて「お買い物行くのかなあ。」と話かけたり、通り過ぎる電車に「いってらっしゃーい！気を付けてねー！」と飛びはねながら手を振ったり、毎日思い思いに遊びを見つけて、のびのびとすごしています。



どうぞ♡

※しぜんとのふれあい※

近くの土手にお散歩に行ったり、畑へ綿の種蒔きやにんじんの収穫に出かけました。お部屋でしっかりお話を聞いて、おててをつないで出発！職員室に「いってきます」のごあいさつをするのも嬉しい気持ちがあふれて毎回大騒ぎに◎

道中も歌ったりお話したり♪お空の曇、きれいなお花、鳥のさえずり、ピカピカの石、小さな木の枝、出会うものすべてを宝物のように感じ、発見し、「みてみて！」と教え合い、「これなんだろう？」と興味を持っています。お部屋では、かたつむりをじっくり観察し、お歌に合わせてゆっくりゆっくり足を滑らせて歩いて真似っこ遊びをしました🍒梅の実を順番にお隣の席のお友だちに「はい、どうぞ♡」と優しく渡し、甘い香りを分かち合うなど、日々、自然や季節に親しんでいます。またお部屋の裏側にツバメが巣を作り始めたのでこれからが楽しみです。



※あそびのようす※

雨上がりの日には、砂場に大きな水たまりができています。じゃぶじゃぶ池で遊ぶ機会も増えてきました。「入ってみようかな…」と迷っていた子も、お友だちの楽しそうに遊ぶ様子を見て「やってみよう！」という気持ちが芽生え、挑戦する姿が見られます。(たくさんのお洗濯のご協力ありがとうございます。) お部屋では、片栗粉粘土やふわふわスライムなど、手指を使った感触遊びも楽しんでいます。道具を使ってみたり、おはじきを隠して探してみたりと、さまざまな素材と出会い、夢中になって遊んでいます。また子どもひとりひとりの「自分でやりたい」「自分でできた」という気持ちや体験を、自我の育ちとして大切にしています。その時の子どものがんばりや表情によっては、洋服の前後や靴の左右が反対でもやり直しを促さず、降園に至る時もありますが成長の証として見守ってもらえると幸いです。



※こうりゅうかい※

ごくごくおみずのんでね♪

年長組(こひつじ2組)のお部屋に遊びに行きました。段ボールで作られたロケットに乗せてもらったり、魚釣りをしたり、ハートの折り紙のおみやげを作ってもらったりとあたたかく迎えてもらいました。朝の集いや礼拝で31人のお友だちと手をつなぐと…「いっぱいいる～おっきまるになった～！」と目を丸くして驚く子どもたち。今大好きな讃美歌「こりすたちは」「ぱらぱらおちる」を元気に歌って届けることが出来ました♪

今月の讃美歌・歌

- ♪ぱらぱらおちる
- ♪はをみがきましよう

クラスの取り組み

- * 綿や千日紅、朝顔や小さい生き物などの観察を通して、自然を感じて親しみを持つ
- * クラスの友だちと遊びを通して交流し楽しく安心してすごす

6月はトウインクルさんのコンサートでホールに行ったり、歯磨き指導で保育園へ行ったり、少し緊張しながらも「みんなと一緒になら大丈夫」という経験を重ねました。お部屋に戻ってくると、まるでお家に帰ってきたかのように、ほっとした表情を見せてくれます◎

